

【今週の注目疾患】

マイコプラズマ肺炎

2015年51週の県全体の定点当たり報告数は、50週の0.78から増加し1.33となった。マイコプラズマ肺炎は、要因は不明だが周期的に流行し、秋から冬期に多いと報告されている¹⁾。千葉県でも2012年に大きな流行があったこと、2015年1～51週に115例の報告があり増加傾向を示していることから、2010年～2015年51週に報告された1,041例の発生状況をまとめた。

性別は、男性522例(50.1%)、女性519例(49.9%)であった。

年齢群別では、5～9歳435例(41.8%)、5歳未満288例(27.7%)、10～14歳214例(20.6%)が多い。

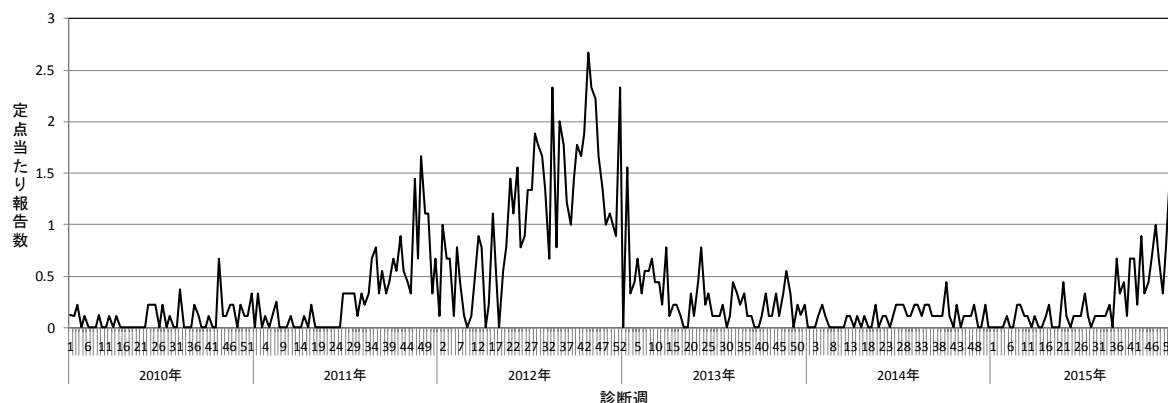
検査方法として報告されたのは、抗体検出987例(94.8%)、核酸検出(PCR・LAMP等)27例(2.6%)、抗原検出15例(1.4%)、記載なし6例(0.6%)、その他3例(0.3%)、電頭2例(0.2%)、塗抹検鏡1例(0.1%)であった。

参考

- 1) 国立感染症研究所 マイコプラズマ肺炎

URL:<http://www.nih.go.jp/niid/ja/id/647-disease-based/ma/mycoplasma-pneumonia/idsc/iasr-topic/2703-tpc392-j.html>

2010年～2015年51週千葉県のマイコプラズマ肺炎定点当たり報告数



2010年～2015年51週千葉県のマイコプラズマ肺炎年別・性別・年齢群別報告数

	2010年		2011年		2012年		2013年		2014年		2015年		合計		
	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	報告数	%	
性別	男性	22	51.2	89	57.8	255	49.2	70	51.9	32	42.1	54	47.0	522	50.1
	女性	21	48.8	65	42.2	263	50.8	65	48.1	44	57.9	61	53.0	519	49.9
年齢群	5歳未満	12	27.9	37	24.0	140	27.0	43	31.9	24	31.6	32	27.8	288	27.7
	5～9歳	15	34.9	78	50.6	223	43.1	59	43.7	22	28.9	38	33.0	435	41.8
	10～14歳	13	30.2	26	16.9	101	19.5	25	18.5	21	27.6	28	24.3	214	20.6
	15～19歳	0	0.0	4	2.6	20	3.9	3	2.2	4	5.3	9	7.8	40	3.8
	20代	0	0.0	3	1.9	10	1.9	1	0.7	4	5.3	3	2.6	21	2.0
30代	0	0.0	0	0.0	8	1.5	1	0.7	1	1.3	1	0.9	11	1.1	
40代	2	4.7	5	3.2	9	1.7	1	0.7	0	0.0	3	2.6	20	1.9	
50代	0	0.0	0	0.0	5	1.0	2	1.5	0	0.0	0	0.0	7	0.7	
60代	0	0.0	0	0.0	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.1	
70代	1	2.3	1	0.6	1	0.2	0	0.0	0	0.0	1	0.9	4	0.4	
80代	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
合計	43	100.0	154	100.0	518	100.0	135	100.0	76	100.0	115	100.0	1041	100.0	